

チームで読める 救急看護の専門誌

Emer-Log (エマログ)

2026.4 号

特集

スムーズな連携で搬送～治療までの時間短縮
救急外来・ERナースのための“緊急カテ”完全ガイド

プランナー：一ノ瀬 嘉明 国立病院機構災害医療センター 中央放射線部長/医療情報部長

本特集では心カテ、脳血管内治療、止血IVRを取り上げます。分野は異なってもERを経て治療に向かっていく点は共通しています。たとえばACSや脳卒中、外傷などの搬送が同時に重なるような場面もあるでしょう。今何をすべきか、何を優先すべきか、各分野の共通点と相違点を理解することがERナースの判断力を高めます。施設差よりもこうした分野横断的な視座を浮かび上がらせるため、あえて共通のERを介した診療を行っている単施設の執筆陣で構成しています。搬送から治療への各過程で職域を超えて連携し、チームとして成熟し、時間短縮を積み重ねることが、患者の救命と機能予後の向上につながります。あと数分早く治療できれば未来が変わるかもしれない、そんな可能性をたぐりよせるリレーと一緒に挑みましょう。

1章:これだけは押さえておきたい！ 救急ナースに必須の“緊急カテ”の知識

- 1. 【心カテ】救急搬送～カテ室入室までのフローチャート 近江哲生 国立病院機構災害医療センター 循環器内科
- 2. 【心カテ】これだけは押さえておきたい！ 飯島洋子 国立病院機構災害医療センター 循環器内科
- 3. 【脳血管内治療】救急搬送～カテ室入室までのフローチャート 八ツ繁 寛 国立病院機構災害医療センター 脳神経外科
- 4. 【脳血管内治療】これだけは押さえておきたい！ 佐々木 絢子 国立病院機構災害医療センター 脳神経外科
- 診療上重要なこと、救命のために必要なポイント
- 5. 【多発外傷IVR】救急搬送～カテ室入室までのフローチャート 藤森大輔 国立病院機構災害医療センター 放射線科
- 6. 【多発外傷IVR】これだけは押さえておきたい！ 診療上重要なこと、救命のために必要なポイント
- 7. 【外傷以外の止血IVR】救急搬送～カテ室入室までのフローチャート 白根翔悟 国立病院機構災害医療センター 放射線科
- 8. 【外傷以外の止血IVR】これだけは押さえておきたい！ 診療上重要なこと、救命のために必要なポイント

2章:典型的&非典型的のケースで学ぼう！

- Case 1. ○○(典型的症状)を呈し心カテになった症例 近江哲生 国立病院機構災害医療センター 循環器内科
- Case 2. ○○(非典型的症状)にて救急搬送となり、心カテになった症例 飯島洋子 国立病院機構災害医療センター 循環器内科
- Case 3. ○○(典型的症状)を呈し脳血管内治療を行った症例 八ツ繁 寛 国立病院機構災害医療センター 脳神経外科
- Case 4. ○○(非典型的症状)にて救急搬送となり、脳血管内治療を行った症例 佐々木 絢子 国立病院機構災害医療センター 脳神経外科
- Case 5. ○○(典型的症状)を呈し止血IVRを行った症例 平木咲子 国立病院機構災害医療センター 放射線科
- Case 6. ○○(非典型的症状)救急搬送となり、止血IVRを行った症例 古屋龍太郎 国立病院機構災害医療センター 放射線科

広告締切 申込締切日: 2026.5.27 版下出版社必着: 4C 2026.5.27 1C 2026.6.9 綴込 2026.6.12

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)	取扱い広告代理店
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】	
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】	
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】	
記事 中	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】	
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150	
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150	
綴込		1枚	100,000	仕上りに天地左右3mm タチシロありの印刷物	

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
 - 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。**
 - 広告掲載スペースには、**断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。**
 - **企画内容が変更になる場合があります。**
- 広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。

チームで読める 救急看護の専門誌

Emer-Log (エマログ)

2026.4 号

3章:カテ室の中をのぞいてみよう!

緊急カテ治療の実際とカテナースの役割

1. 心カテ治療の実際

近江哲生 国立病院機構災害医療センター 循環器内科

飯島洋子 国立病院機構災害医療センター 循環器内科

2. 脳血管内治療(血栓回収)の実際

八ツ繁 寛 国立病院機構災害医療センター 脳神経外科

佐々木 絢 国立病院機構災害医療センター 脳神経外科

3. 止血IVRの実際

平木 咲子 国立病院機構災害医療センター 放射線科

古屋 龍太郎 国立病院機構災害医療センター 放射線科

コラム. ナース目線でみたhybrid ERの"押し"ポイント

山下 涼子 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

ミニ特集

Q&Aでキホンを理解 あるある場面で実践力が身につく

緊急ACPとTime limited trial

プランナー: 石上雄一郎 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科

ACPは本来、もしもの時に備えて話し合うことですが、実際は話し合われておらず、現場では突然の増悪や予期せぬ転帰の中で、家族は混乱し、医療者も「治療をしますか/しませんか」と二者択一の説明になりがちです。その結果、「こんなはずではなかった」という意思決定や、治療の継続・中止をめぐる対立が生じます。そこで本特集では、緊急の場面で、どこまで治療をするべきかを現場でどう話し合えばいいのか? スキルとしての緊急ACP(正確にはSerious illness communication)について紹介します。さらにTime-limited trialについても紹介します。治るなら治療をしてほしい、治らないのならそこまでしてほしくないと言われたことはないでしょうか? 不確実な中でまずは治療をやってみる、効果があれば続ける、なければ終了するといった方法です。ACPの普及速度は個人で変えにくいですが、コミュニケーションスキルの習得は今日から変えられます。コミュニケーションをセンスではなくスキルとして学び、緊急の現場でもなるべく、患者家族がこれでよかったと思えるように意思決定に関わっていきましょう。

1章: Q&Aで学ぶ 緊急ACPのきほん知識

1-1. 緊急ACPIは通常のACPとどう違いますか? もちろんDNARとも違いますよね?

河内 咲 飯塚病院 連携医療緩和ケア科

1-2. 緊急ACPで看護師に求められる役割ってなんですか?

真室 茅花 東京都立多摩総合医療センター ICU

1-3. Time limited trialってなんですか?

鷲頭 葉 亀田総合病院 高度臨床専門職センター
集中治療科診療看護師

広告締切

申込締切日: 2026.5.27 版下出版社必着: 4C 2026.5.27 1C 2026.6.9 綴込 2026.6.12

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タテシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)**をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、**断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペース**があります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● **企画内容が変更になる場合があります。**

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド

TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

チームで読める 救急看護の専門誌

Emer-Log (エマログ)

2026.4 号

2章: あるある場面でスキルをつける 実践! 緊急ACP

2-1. あるある場面①患者本人には意識がなく会話ができないが
家族は治療をしてほしい場面

吉村絃希 岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

2-2. あるある場面② Time limited trialを行う場面

山端裕貴 飯塚病院 連携医療緩和ケア科

連載

「e-log —ターニングポイントな1日—」

表 佳代 日本赤十字社和歌山医療センター

【それゆけ! 救急外来】

「全国 救急外来見学ツアー」

宮城武史 石川県立中央病院

「明日から使えるかも! ?うちの救急外来ひと工夫」

宮城武史 石川県立中央病院

「パズルを完成させるように、ピースを集めて対応向上!

江島由紀 福岡和白病院

わかる! 動ける! 救急・ICUでの急変・蘇生対応(仮)」

読者ターゲット

全国国公立・私立病院の救急部門のナース、若手医師、救急救命士を中心とした
医療スタッフ 他

ADポイント

創刊39年目。迅速な判断、的確な処置と、「チーム医療」が求められる救急現場。
読者ターゲットは医療従事者すべてと幅広く、関連商品のPRには格好の媒体です。

広告締切

申込締切日: 2026.5.27 版下出版社必着: 4C 2026.5.27 1C 2026.6.9 綴込 2026.6.12

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事 中	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上りに天地左右3mm タチシロありの印刷物

取扱い広告代理店

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

- 広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
 - 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。**
 - 広告掲載スペースには、**断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。**
 - **企画内容が変更になる場合があります。**
- 広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。